

## 福井「子らに故郷残す」

## 関電前抗議 5周年

福井市の関西電力地域共生本部前での金曜日行動が5周年を迎えました。集まった参加者らはプラカードや横断幕をかかげ、声を合わせて「再稼働反対」とシュプレヒコールを上げ、うたごえで団結を深めました。

東京電力福島第一原発事故で発生した放射性物質を含む処理水について川村隆・同社会長が海洋放出に言及し

たことに、参加者から怒りの声が上がりました。「ふるさとを子どもたちに残すため、再稼働させない運動を強めることが今とても重要だ」との訴えがありました。原発の再稼働判断を事故時の避難計画と切り離す福井県の態度に、「自治体の任務は住民の命と安全を守ることだ」「避難計画はまったく実効性がない」との厳しい批判が出ました。